「地域力」を高めよう

防犯一口メモ

登下校中の子どもが凶悪犯罪の犠牲となる事件が後を絶ちません。

最近では、２０１８年５月、新潟県で小学２年生になったばかりの女児が、下校途中に連れ去られ命を奪われた事件。２０１７年３月、千葉県松戸市で登校中のベトナム国籍の小３女児が連れ去られ殺害された事件などが起きています。

警察庁によると、犬の散歩を兼ねたわんわんパトロールやランニングをしながらパトロールするなどの防犯ボランティアは、２０１７年末現在、全国で約４万７０００団体が活動しています。

登下校の時間帯には、こうしたボランティアによるパトロールの強化や地域の大人が道路に出て、子どもたちを一人にしないよう見守り活動を強化して、「地域の目」で犯罪者が近付きにくい環境を作りましょう。